

科目名	家庭基礎	単位数	2 単位	学科・学年	農業総合科・畜産総合科 森林総合科・環境土木科 食品ビジネスク 1年																																																						
使用教科書	未来をつくる 新高校 家庭基礎	大修館	副教材等																																																								
学習目標	人の一生と家族・福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的な知識と技術を学び、家庭生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を身につけます。																																																										
	<p>○ 次の四つの観点に基づき、学習内容のまとまり（定期考査までを学習のひとまとまり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。</p> <table border="1"> <tr> <td>①関心・意欲・態度</td> <td colspan="5">家庭生活や地域の生活に関心をもち学習を通して家庭生活の充実向上を意欲的に追求し、実践しようとしている。</td> </tr> <tr> <td>②思考・表現・判断</td> <td colspan="5">家庭生活や地域の生活の中に課題を見だし、生活を創造して改善充実させる考察力を身につける。</td> </tr> <tr> <td>③技能</td> <td colspan="5">家庭生活の充実向上を図るための基礎的・基本的な技術が身につく、それらを生活の場で実践できる。</td> </tr> <tr> <td>④知識・理解</td> <td colspan="5">家庭生活の充実向上を図るための基礎的・基本的な知識が身につく、それらを生活の場で生かすことができる。</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>評価方法\観点</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>学習状況観察</td> <td>◎</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>自己評価の実施</td> </tr> <tr> <td>ノート（ワークシート）</td> <td>◎</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実習の記録・実験結果</td> <td>○</td> <td>◎</td> <td>○</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ペーパーテスト</td> <td>—</td> <td>○</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>定期考査</td> </tr> </table> <p>※表中の◎は観点の中でより重視するところです。</p> <p>○授業は板書、プリント等を利用するのでノートやファイルを用意すること。 ○実習の記録等は実習・実験後直ちに提出すること。</p>					①関心・意欲・態度	家庭生活や地域の生活に関心をもち学習を通して家庭生活の充実向上を意欲的に追求し、実践しようとしている。					②思考・表現・判断	家庭生活や地域の生活の中に課題を見だし、生活を創造して改善充実させる考察力を身につける。					③技能	家庭生活の充実向上を図るための基礎的・基本的な技術が身につく、それらを生活の場で実践できる。					④知識・理解	家庭生活の充実向上を図るための基礎的・基本的な知識が身につく、それらを生活の場で生かすことができる。					評価方法\観点	①	②	③	④		学習状況観察	◎	—	—	—	自己評価の実施	ノート（ワークシート）	◎	○	○	○		実習の記録・実験結果	○	◎	○	—		ペーパーテスト	—	○	◎	◎	定期考査
①関心・意欲・態度	家庭生活や地域の生活に関心をもち学習を通して家庭生活の充実向上を意欲的に追求し、実践しようとしている。																																																										
②思考・表現・判断	家庭生活や地域の生活の中に課題を見だし、生活を創造して改善充実させる考察力を身につける。																																																										
③技能	家庭生活の充実向上を図るための基礎的・基本的な技術が身につく、それらを生活の場で実践できる。																																																										
④知識・理解	家庭生活の充実向上を図るための基礎的・基本的な知識が身につく、それらを生活の場で生かすことができる。																																																										
評価方法\観点	①	②	③	④																																																							
学習状況観察	◎	—	—	—	自己評価の実施																																																						
ノート（ワークシート）	◎	○	○	○																																																							
実習の記録・実験結果	○	◎	○	—																																																							
ペーパーテスト	—	○	◎	◎	定期考査																																																						



学期	月	学習内容	時数	学習のねらい	学習活動（評価方法）
1 学期	4	第1章 人の一生と青年期の課題をみつめよう 1 人の一生と生涯発達 2 青年期の課題と自立 3 主体的に生きるための意思決定	2 1 1	○生涯発達の視点で各ライフステージの特徴と課題について理解し、特に青年期の課題について考える。	ワークシート
		第2章 家族・家庭と社会について考えよう 1 現代の家族・家庭 2 家族・家庭に関する法律 3 家族・家庭と社会	4 2 1 1	○家庭の機能の変化や現代の家族の特徴について理解し、家族の協力により家庭を築き上げることの重要性について把握する。さらに家族に関する法律や男女共同参画社会についても理解する。	ワークシート
	5	第3章 子どもと子育てについて知ろう 1 子どもの誕生 2 子どもの成長・発達 3 子どもの生活と保育 4 子育てと子どもが育つ環境	4 1 2 1	○乳幼児の心身の発達と生活について理解する。 ○子どもの保育及び福祉について理解し、子どもを生み育てることの意義を考える。また子どもの健全な発達のために、親や家族及び社会の果たす役割が重要であることを理解する。	ワークシート
		(中間考査)	1		(自己評価、学習状況観察、提出物、試験)
	6	第4章 高齢者と生きる 1 高齢者の生活を見つめよう 2 高齢期の生活を支える高齢者福祉 3 高齢社会の現状と課題	4 2 1 1	○高齢者の心身の特徴と生活及び高齢者の福祉について理解し、高齢者の自立生活を支えるために家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について理解する。 ○共生社会について理解し、実践的な態度を身につける。	ワークシート ワークシート
		第5章 共生社会をつくろう 1 とともに生き、ともに自立する 2 生活と社会のセーフティネットワーク (期末考査)	2 1 1 1		(自己評価、学習状況観察、提出物、試験)
1 学期	7	第11章 生活をデザインしよう 2 問題を解決してよりよい生活をつくろう	3 3	○家庭生活や消費生活に関する基礎的な知識を学び、現代の消費生活の課題について理解し、消費者として責任を持った行動のできる	ワークシート
夏 休み	8	第11章 生活をデザインしよう 2 問題を解決してよりよい生活をつくろう		○生活の中から課題を見つけ、解決方法を考え、計画を立てて実践できる力を身につける。	ホームプロジェクト記入用紙 (ホームプロジェクト発表)

2 学 期	9	第7章 生涯の健康を見通した食生活をつくろう 1 食生活の成り立ち 2 栄養と食品	20 2 8	○食の重要性について理解し、自分の食生活を見直し、さらに現代の食生活の現状と問題点について考える。 ○栄養素の種類と特徴、それらの栄養素を多く含む食品の性質について理解する。	ワークシート
	10	3 安全で環境に配慮した食生活 4 健康につながる食事計画 5 調理の基本を学ぼう 調理実習（年間3回） 第1回(和食) 第2回(洋食) 第3回(中華) (中間考査)	1 1 8 1	○食品の正しい選び方や扱い方を理解する。 ○調理の基礎的な技術や知識を身につけるとともに、正しい食卓マナーで食事をとることのできる実践力も身につける。	ワークシート 調理実習の記録 (自己評価、学習状況観察、提出物、試験)
	11	第6章 経済生活を設計しよう 1 現代の消費生活 2 消費者問題の現状と課題 3 消費者問題の権利と責任 4 消費者の経済生活	8 2 2 2 2	○家庭生活や消費生活に関する基礎的な知識を学び、現代の消費生活の課題について理解し、消費者として責任を持った行動のできる実践力を身につける。	ワークシート
	12	第10章 持続可能な社会をめざして行動しよう 1 環境と調和のとれた生活 2 持続可能な社会の実現をめざして (期末考査)	4 2 2 1	○環境に配慮した持続可能な社会をめざして行動できる実践力を身につける。	ワークシート (自己評価、学習状況観察、提出物、試験)
3 学 期	1	第8章 健康で快適な衣生活を送ろう 1 衣生活をみつめよう 2 着ごちのよい被服 3 衣生活の計画と管理	6 2 2 2	○被服の機能、着装、被服材料、被服管理などに関する基礎的な知識と技術を学び、家族の衣生活を健康で快適に営む姿勢を身につける。	ワークシート
	2	第9章 安全で快適な住生活をつくろう 1 住生活の成り立ちと住空間の計画 2 健康で安全な住生活 3 よりよい住環境の実現をめざして 第11章 生活をデザインしよう 1 ライフプランを考えよう	6 2 2 2 2 2	○住居の機能、住生活と健康・安全などに関する基礎的な知識と技術を学び、家族の住生活を健康で快適に営む姿勢を身につける。 ○将来の結婚や家庭生活と職業生活のあり方、自分らしいライフスタイルの形成に関心をもち、充実した人生を送るためには、将来への目標と展望をもって生活することが大切であることを理解する。	ワークシート ワークシート
	3	(学年末考査)	1		(自己評価、学習状況観察、提出物、試験)